

2025年6月4日
株式会社タムラ製作所

電子部品事業 坂戸事業所におけるモジュール製品の生産開始のお知らせ

株式会社タムラ製作所（本社：東京都練馬区、代表取締役社長：中村 充孝、以下、「当社」）は、電子部品事業の生産拠点の一つである坂戸事業所（埼玉県坂戸市）において、モジュール製品の生産体制を構築することを決定しましたので、お知らせします。

電子部品事業では、再生可能エネルギーの送配電やデータセンターの PDU（電源分配ユニット）・UPS（無停電電源装置）で使用される大型トランス・リアクタや、インバータ等の動作制御を目的に電流を高精度で検知する電流センサなど、パワーエレクトロニクス分野で活躍する大小さまざまな電子部品の開発・製造・販売を行っています。

当社の大型トランス・リアクタの需要は、AI 関連市場の拡大に伴い米国のデータセンター用 PDU（電源分配ユニット）・UPS（無停電電源装置）向けを中心に大きく拡大しました。データセンター用の UPS や HVAC（冷却機器）には、電流センサ、ゲートドライバモジュールなどのモジュール製品も使用されます。従来当社は、中国工場でのみモジュール製品を生産していましたが、坂戸事業所にも生産ラインを設置することで顧客ニーズに素早く対応し、大型トランス・リアクタとモジュール製品を組み合わせたトータルソリューションの提案を強化してまいります。



坂戸事業所



電流センサ(例)

モジュール製品生産体制の概要

- 生産場所: 埼玉県坂戸市千代田 5-5-30
- 投資額: 約 140 百万円
- 生産品目: モジュール製品（電流センサ）
- 生産開始予定: 2025 年度下期

【タムラ製作所について】

タムラ製作所は、2024年5月に創業100周年を迎えました。創業当時のラジオおよび電子部品の製作・販売から始まり、現在はトランス・リアクタなどの電子部品、接合材や絶縁材などの電子化学材料、自動（はんだ付装置、放送局用音声調整卓）などを製造・販売しています。

株式会社タムラ製作所 東証プライム市場上場（証券コード：6768）

URL：<https://www.tamuracorp.com/>